

<多治見空手道教室だより>

H 29. 5. 13

昨年から県連の前執行部の暴走があり、良識を求める我々との間で、難しい問題がありますが、大会運営部会長の私としては、「選手を中心と考え、全員で取り組もう！」のスローガンで大会に臨み、65名の競技役員の協力を得て、無事に大会を終えることが出来ました。

早朝から参加して頂いた会員の皆様に、心からお礼を申し上げます。

教室からは審判に4名と監督が2名、運営委員に11名が参加して下さいました。

岐阜県で行う大会には何時も協力して頂き、有り難う御座います。

昨年の大会で私から大会は審判も含めて、全員で準備や片付けまでやりましょうと、御願いしたので、前日の準備にも大勢参加してくれたし、当日も午前7時から大勢の役員などが集まり、一体感のある大会が出来たと感謝しております。

今日のお便りは拳和会春季昇段試験と岐阜県少年大会の結果についてお伝えします。



完全優勝の達音

記

1. 拳和会春季昇段試験 4/30 (日) 拳和館本部道場

[一般部] 初段下：西川原摩光登、二段下：加藤達己、下東信弘、山内浩司、

[少年部] 初段中：浅井丈一朗、高倉滉生、

昨年秋の昇段試験で二段に挑戦し跳ね返された、オヤジ3人組が半年間必死で努力して、見事にリベンジを果たしてくれました。丈一朗と滉生も中で受かったし、西川原さんも文句なしで、私も肩の荷が下りた気分です。

受験した皆さんのビデオを撮っておりましたが、少年大会前にSDカードを交換しないまま、間違って削除してしまいました。ごめんなさい。

「喜びの紹介」お疲れ様です。下東ですが、この度は、本当に有り難うございます。

帰りの車の中では、3人揃っての合格だったので、喜びと、安堵の帰り道となりました。

多治見教室の為に、これからも貢献していきたいと思いますので、ご指導を宜しくお願ひします。

多治見教室の山内です。本日は青島先生をはじめ、ご指導いただきました先生方のおかげで、おやじが3人揃って笑うことができました。本当にありがとうございました。

昨秋以来、今日の日のために、励んだ稽古は、昇段試験のためだけではなく、自分自身の心身の精進になったと思っております。

今から思えば、一発合格でなくてよかったのかな？とさえも思えるほど、充実した半年間でした。

とにかく3人そろって合格できたことが何より嬉しいことです。

これからも、これまでと変わらぬご指導をいただけますようよろしくお願ひいたします。

2. 岐阜県少年空手道選手権大会結果 5/5 (祝) メモリアルドーム

【形】 小1男子：3位=浅井健流 (準決勝で形を間違え残念)、4位=中山眞一 (ピックリ！県の強化選手)

片野壱紀：1回戦（0-5で敗戦だが、相手は準優勝）

小2男子：準優勝=大隅創堅、小2女子：4位 (スーパーシードが2名のため全国当確)=勝又歌音

小3男子：4位=前川源太、（とても良かったけれど、負けた相手は優勝）

片野景太郎=2回戦（1回戦は5-0勝利、2回戦0-5で敗戦）、山崎凌也=2回戦（1回戦3-2勝利、2回戦0-5敗戦）、小3女子：今村文乃=1回戦（2-3で敗戦）

小4男子：準優勝=浅井丈一朗、3位=小坂凜空 (準決勝で緊張して、2-3でまさかの敗退)

ベスト8=高内陸豊（4-1、5-0、5-0と3勝したが、準々決勝で凜空に0-5で敗戦）

小4女子：中山結衣=1回戦（2-3で敗戦）

小5男子：3位 (スーパーシードが1名のため全国当確)=高倉滉生、（5-0で4試合勝ち、決勝で敗退）

小6男子：優勝=灰塚遙音、（5試合すべて5-0の完全優勝に大感動！）

2回戦=高内蓮（1回戦4-1勝利、2回戦0-5で敗退）

小6女子：杉森心春=2回戦（1回戦5-0勝利、2回戦2-3で敗戦し、6連覇の夢は虚しく崩壊！）

服部晏奈=2回戦（1回戦5-0勝利、2回戦1-4で敗戦）

中学男子：佐藤圭一郎=1回戦（0-5で敗退だが、中学生は色帯には厚い壁があった）

中学女子：4位=木俣 瞳 (3-2、4-1、3-2と3勝して準決勝で0-5敗退だが相手は優勝)

ベスト8=木俣 鼓（5-0、5-0、3-2と3勝して準々決勝で2-3敗退は非常に悔しい）

【組手】 小1男子：準優勝=浅井健流 (3-2、6-0、5-0、6-0と4勝し決勝で敗戦だが全国当確)

4年男子：1回戦=小坂凜空（3-4敗退）、浅井丈一朗（0-4敗退）、高内陸豊（0-1敗退）

6年男子：1回戦=楫島 優（0-6）

【鑑評】ここ数年各道場が形にも力を入れてきて、協会、松濤、和道などで、全国レベルの優秀な選手が育っていますが、今年から昨年の全国大会で3位までに入った選手が、スーパーシードとして、別枠で参加できるので、その分参加人数が増えたところもあり、歌音と滉生が全国キップを手にし、形で5人、組手は5年ぶりに健流が権利を得ました。半面今年から小学生は自由形が打てなくなつたため、5連覇の心春等が苦杯を嘗めました。

全少コーチの話がありましたが、揖斐の山本先生を推薦して、多治見としては辞退させて頂きました。

組手では健流が非常に頑張ってくれましたが、学年が上に行くほどレベル差が開いてしまい、殆ど通用しなくなっているので、指導者は青島が一番信頼している、和道美濃の山口先生の道場に勉強に行って下さい。

今回のビデオは大会記録を県体協に送るため、決勝の試合を10枚程度撮影して欲しいと御願いしていて、教室の生徒の写真も撮れたらと伝えていたので、遠慮されたのか教室の生徒の写真は、殆ど有りませんがお許し下さい。

昨年12月から異常に忙しく、集中力不足でミスも多く、教室の皆様にも大変迷惑を掛けていますが、もう暫くと思っていますので、ご理解下さい。



健流の形



創堅の形



丈一郎の形



混生の形



真一の形



健流の組手

(写真:林田和也)

中日新聞

**色鮮やか輝く
東濃各地で見頃**



多治見市小名田町の青島忍さんもこそのクリンソウの花が見頃を迎えており、訪れる人が鮮やかに咲く花々を楽しんでいる。

青島さんは十年以上前に、御薙町の愛好家かつ三株譲り受けたのをきっかけに栽培を開始。山から水を引いてじオートapseを作った。要には日光を遮る屋根を取り付けるなど熱心に世話をしている。二〇一二年に台風による土砂崩れの被害を受けながらも、地道に数を増やし

多治見の青島さん宅

珍しい「クリンソウ」

多治見市小名田町の青島忍さんは、このクリンソウは高さ五十センチほどに伸びており、赤や白、ピンク、黄色の花が咲き誇っている。轟さんに弱く、水辺を好み、飛騨や信州地方では見ることが多い。東濃地方では珍しいといふ。青島さんは、「住む街の一角で自然の空気を味わってほしい」と呼び掛けている。

赤や白、ピンク色の花を咲かせたクリンソウー多治見市小名田町の青島さん宅で

2017年5月13日の中日新聞記事

発行責任者：青島 忍

携帯090-2344-5933

Eメール：aoshimas@bronze.ocn.ne.jp